




2026年5月12日

各 位

会 社 名  日本リーテック株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 久保 公人
(コード番号 1938 東証プライム)
問合せ先 取締役常務執行役員企画部長 澤村 正彰
(TEL. 03-6880-2710)

株主還元指標の水準変更及び中間配当制度の導入に関するお知らせ

当社は、2026年5月12日開催の取締役会におきまして、当社が株主還元指標として採用しておりますDOE（株主資本配当率）の値を引上げること、加えまして2026年6月開催予定の第17期定時株主総会で承認されることを条件として中間配当制度を導入することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株主還元指標の水準変更について

《変更の理由》

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と位置付けており、安定的な配当の継続と機動的な自己株式の取得を通じて、利益還元の拡充と資本効率の向上を目指すことを基本方針としております。また、株主還元については、短期的な業績に左右されない安定的、かつ累進的な配当を実現すべく、還元指標はDOE（株主資本配当率）を採用しております。

今般、2026年3月期決算において、中期経営計画2027の目標値としておりましたROE8%を2年前倒しで達成することができました。これにより、ROEの目標値を8%から9%に引上げることとし、それに伴い、DOEの目安についても3.2%から3.6%へ変更することといたしました。

《変更の内容》

(従来) DOE3.2% (ROE8%×配当性向40%)

(変更) DOE3.6% (ROE9%×配当性向40%)

※上記の変更に伴い、2027年3月期の配当につきましては、1株当たり15円増配し、普通配当97円（うち中間配当47円）を予定しております。

《変更の時期》

当社第17期定時株主総会において、下記、中間配当制度の導入が承認されることを条件として、2026年9月30日を基準日とする剰余金の配当より適用いたします。

2. 中間配当制度の導入について

《導入の目的》

当社は、これまで年1回の期末配当を実施してまいりましたが、2026年3月期より、株主の皆様への利益還元の機会を充実させることを目的に、中間配当制度を導入することといたしました。

《基準日》

毎年9月30日

以 上